

終了しました!



—報告—

- 1 主催 ひょうご障害者スポーツ指導者協議会・兵庫県立西播磨総合リハビリテーションセンター
- 2 日時 平成21年11月29日(日) 13:30~17:00
- 3 場所 西播磨総合リハビリテーションセンターふれあいスポーツ交流館
- 4 参加者 20名(協議会会員12名、一般参加者8名)
- 5 講師 体験1 乗るスポーツ(ハンドサイクル・タンDEMサイクリング)
川口 慶氏、増田 和茂氏(所属:ひょうご障害者スポーツ指導者協議会)
体験2 球技系スポーツ(フロアホッケー)
竹中 正彦氏、櫛端 昭子氏、真次 三男氏、真次 由美子氏
秋田 学氏、北川 志麻氏(所属:スペシャルオリンピックス日本・姫路)

6 内容

本研修会は、西播磨地区委員たちのアイデアにより企画された研修会です。参加者自らがスポーツを体験することで障害者スポーツへの理解を深め、今後の地域活動へ繋げることを目的とし、開催されました。

体験1では、川口氏のハンドサイクルにまつわる貴重な体験談の後、実際にハンドサイクルに乗り体育館内を走行しました。少しの力でグングン進み、なんとも気持ちの良い感覚に笑顔がこぼれ歓声が上がりました。タンDEMサイクリング体験では、増田氏の指導の元、風を切ってペダルを漕ぎました。前後を交代したり、後者が目を閉じて乗車するなど、「楽しさ」と共に「安全」へ対する意識・配慮も大切と学びました。

体験2では、講師の先生方による県内SOの活動紹介の後、フロアホッケーの概要や基本動作について教わりました。全員がスティックを持ち、パスやディフェンス・シュートを体験し、最後の交流戦では白熱したプレーが数多く見られました。相次ぐファールとフェイスオフによる試合再開には、中々思い通りにいかない難しさ面白さ、フロアホッケー競技の奥の深さを感じました。どの体験も、実際に選手の生の声を聞いたり、自分が主役となりやってみることで新たな発見があったりと、個々に収穫があった事と思います。

今回の研修では貴重な体験及び時間を先生方・参加者の皆様と共有することが出来ました。ここで得られた学びや出会い・経験が、皆様の今後の活動へ繋がっていく事を願い、報告と代えさせていただきます。

最後に、本研修会開催にあたりご参加・ご協力いただきました多くの関係者の皆様へ、この場をお借りして心より感謝申し上げます。
(西播磨地区 平井 奈津子)

